

かりば

島牧村議会広報

第164号

平成30年

7月



保育所運動会 - 6月16日 -



一般質問

- 村道新設について
- ふるさと納税について

主な
内容

第2回村議会定例会

行政報告	2-3
審議した議案	3-5
一般質問	5-7

第1回村議会臨時会

8-9

6・26 定例会 2 2018年

平成30年第2回村議会定例会は6月26日招集され、会期を6月27日までの2日間と決めた後、議長の諸般報告、村長の行政報告がありました。

その後、報告3件を受け、議案10件、閉会中の継続調査2件、議員派遣を審議、いずれも原案のとおり可決し、会期を1日残り閉会しました。



▲行政報告する藤澤村長

一般会計については、歳入決算額26億8,266万8,387円、歳出決算額26億1,177万7,580円で、差引き7,089万807円の決算剰余金が生じており、このうち繰越明許費繰越額の2,706万8,000円を除いた4,382万2,807円を財政調整基金に編入いたしました。

国民健康保険会計については、歳入決算額9,519万2,716円、歳出決算額9,325万7,999円で差引き193万4,717円の決算剰余金が生じており、全額

平成29年度 各会計出納閉鎖状況

藤澤 克 村長	
行政報告	

(単位：円)

会 計	歳 入	歳 出	差	備 考	
一 般 会 計	2,682,668,387	2,611,777,580	70,890,807	財政調整基金編入 43,822,807 繰越明許費繰越額 27,068,000	
特 別 会 計	国民健康保険	95,192,716	93,257,999	1,934,717	財政調整基金編入 1,934,717
	簡易水道	73,556,296	73,556,296	0	
	介護保険	28,089,855	28,089,855	0	
	後期高齢者医療	21,290,170	21,282,070	8,100	翌年度繰越額 8,100
	合併処理浄化槽	96,048,519	96,048,519	0	
計	314,177,556	312,234,739	1,942,817		
合 計	2,996,845,943	2,924,012,319	72,833,624		

国保財政調整基金に編入いたしました。

簡易水道会計については、歳入歳出とも同額の7,355万6,296円の同額決算であり、介護保険会計についても、歳入歳出とも2,808万9,855円の同額決算となっております。

後期高齢者医療会計については、歳入決算額2,129万170円、歳出決算額2,128万2,070円で、差引き8,100円の決算剰余金が生じており、全額が翌年度への繰越額となっております。

合併処理浄化槽会計については、歳入歳出とも9,604万8,519円と、同額での決算となっております。以上で、平成29年度の各会計出納閉鎖状況についての報告と、させていただきます。

山菜採り行方不明者の発生状況

今年度は、月越地区で2件、賀老地区で3件の計5件の行方不明者が発生しております。

1件目は5月29日火曜日、月越地区で小樽市在住の71歳女性1名が行方不明となり、

捜索隊により発見され無事救助されておりす。

2件目は6月4日月曜日、森林管理署が開設しておりす「竹の子園」で伊達市在住の73歳男性1名が行方不明となり、捜索隊により発見され無事救助されました。

3件目は6月13日水曜日、賀老地区で森町在住の83歳男性1名が行方不明となりましたが、自力で下山し無事救助されておりす。

4件目は6月23日土曜日、賀老地区で伊達市の75歳女性、5件目は、同日・同地区において函館市在住の78歳男性が行方不明となりましたが、それぞれ自力で下山し無事救助されておりす。

今年度の行方不明者の発生・捜索は、ここ数年来、大変少ない状況で長時間の捜索活動には至りませんでした。が、例年のことではありませんが、山菜採り採取者の防止対策により防ぐことの出来たものであったと思われます。

何れにせよ行方不明者捜索については、警察消防職員はもとより、役場職員にも、かなりの負担が発生いたしますので、今後の事故防止のため

の啓発活動など、引続き関係機関にも要望を続けてまいりたいと考えております。

平成30年度小女子漁

今年度の小女子漁は終了いたしました。消費税抜きの水揚げ額では、本所地区で20.1トン、2,392万5,000円、支所地区で15.6トン、2,137万6,000円。合計35.7トンで4,530万1,000円でありました。

今年の初水揚げは例年より遅い5月1日に水揚げがあり、漁獲量が伸びず、昨年の31%にとどまり、市場単価の高値が続いてはおりましたが、最終的な水揚額は、昨年より2,737万円程の大幅な減で終業しております。

他の魚種につきましても全般に不漁ではありますが、今後のナマコ漁、ウニ漁への期待と、イカ、ホッケ等の漁獲量の回復を、念じるところでございます。

大雪に伴う被害発生状況

5月30日、村職員による融雪後の林道等のパトロールに

において、賀老高原駐車場から林間コースを経て、林道賀老線に抜ける林道賀老2号線のふれあい橋の両側に設置してあります欄干について、固定ボルトが折れるなどして、総延長の8割ほどが脱落していること、並びに昇龍の橋駐車場内の休憩施設として設置してあります東屋が倒壊していることを確認しました。

ふれあい橋につきましては、平成29年度に右岸の橋台基礎部の盛土等と欄干の復旧工事を実施しましたが、このたび復旧を終えた欄干が再び損傷を受けたものであります。

損傷原因について、設計業者、メーカーへ原因の究明を求めたところ、高欄管直上に想定外の積雪があったものと推定されることとであります。

昨年度の賀老高原駐車場内の積雪量は、3月3日で69センチ、約7メートルでございます。

前年同期で2.4倍の積雪量を観測してはおりますが、ふれあい橋付近の積雪状況を把握しておりませんので、今年度は橋の上の積雪形態を確

認した上で、積雪に対応可能な復旧対策を検討してまいりたいと考えております。

なお、東屋につきましては、再建が困難なほどに倒壊してありますので、撤去いたしますが、この費用につきましては保険にて対応することとしております。

寄附採納

例年、寿都生コン株式会社様より寄附をいただいておりますが、本年度も去る5月24日運動会の運営に役立てて欲しいとのことと5万円の指定寄附がありましたことを報告いたします。

この寄附については、小学校の運動会、中学校の体育大会の運営費として活用させていただきます。また、今回の寄附で累計160万円となりますことを併せて報告いたします。

なお、このたびの寄附につきましては、一般会計補正予算に計上しておりますことを申し添えます。

また、今回の寄附で累計160万円となりますことを併せて報告いたします。

審議した案

補正予算

▼30年度一般会計補正予算(第2号)

歳入・歳出ともに3329万6千円を追加し、予算総額を34億4276万2千円とするもの。

歳入の主なもの
・社会保障・税番号制度システム整備費補助金
151万2千円追加

・二酸化炭素排出抑制対策事業等補助金
1278万7千円追加

・財政調整基金繰入金
1848万2千円追加

歳出の主なもの
・既存建築物等省CO₂改修調査委託料
1278万7千円追加

・公有財産購入費
604万2千円追加

・社会保障・税番号制度システム整備負担金
151万2千円追加

・総合福祉医療センター誘導
灯取替改修工事請負費
130万4千円追加

・診療所電子カルテ備荒資金
代金
135万6千円追加

・雇用創出事業賃金
112万円追加

・狩場山自然休養林等環境調
査業務委託料
108万円追加

◎全員賛成で原案可決

専決処分

▼専決処分の承認(29年度一
般会計補正予算(第11号))

合併浄化槽事業特別会計繰
出金追加及び不用額を整理す
るもの。

歳出

・地域包括支援センター業務
委託料
290万8千円減額

・後志広域連合介護保険事
務・給付費負担金
132万7千円減額

・合併処理浄化槽事業特別会
計繰出金
423万5千円追加

◎全員賛成で承認

▼専決処分の承認(29年度合
併処理浄化槽事業特別会計
補正予算(第4号))

歳入・歳出ともに363万
3千円を減額し、予算総額9
671万円とするもの。

歳入の主なもの

・一般会計繰入金

423万5千円追加

・合併処理浄化槽事業下水
道・辺地対策事業債

800万円減額

歳出の主なもの

・維持管理費

121万1千円減額

・浄化槽実施設計業務委託料
167万4千円減額

◎全員賛成で承認

条例制定

▼島牧村地域産業活性化支援
補助金交付条例の制定

島牧村地域産業の生活性の
向上、所得向上を図るため、
産業経営に必要な機械等の導
入経費に対して支援を行い、
事業活性化を推進し、産業全
体の振興と安定的な発展に資
することを目的として、本条
例を制定するもの。

◎賛成多数で原案可決

条例改正

▼島牧村長期継続契約とする
契約を定める条例の一部改
正

長期継続契約については、施
設設備の保守等を対象とする
ため条例の一部を改正。

◎全員賛成で原案可決

報告

▼29年度繰越明許費繰越計算
書の報告

在宅介護職員等住宅整備事
業1億2421円、さけ・ま
すふ化場揚水ポンプ購入事業
94万円、泊団地建替用地購入
事業2238万円、真空冷却
機購入事業324万円、村道
折川奥開墾通線災害復旧事業
(4件)1億1200万2千円
を翌年度に繰越して実施する
もの。

▼ふるさと応援基金状況の報
告

島牧村を応援しようと寄せ
られた29年度中の寄附は20件
で総額54万5千円、事業への
充当はなく、29年度末の基金
残高は460万2千円。

▼専決処分の報告(損害賠償
の額を定める)

庁用自動車運行中における
交通事故にて、その過失割合
が50%庁用自動車にあると認
め、その損害額(3万525
8円)を賠償額として決定し
たもの。

その他

▼(仮称)在宅介護施設合築
ホームの指定管理者の指定
平成31年度開設予定の(仮
称)在宅介護施設合築ホーム
の指定管理者の指定を行う。

指定管理者となる法人名
社会福祉法人 徳美会

◎全員賛成で原案可決

▼過疎地域自立促進市町村計
画の変更

島牧村過疎地域自立促進市
町村計画について、一部事業
内容に変更が生じたため、本
計画を変更するもの。

◎全員賛成で原案可決

▼辺地に係る公共的施設の総
合整備計画の変更

豊浜・永豊・元町辺地の公共
的施設整備を図るため、本計
画の一部を変更することについ

て道との協議が終了したもの。

◎全員賛成で原案可決

▼物品購入契約の締結
契約の目的
津波救命艇購入事業

契約の方法
随意契約

契約金額
1076万7600円

契約の相手方
株式会社 新貴造船所

◎全員賛成で原案可決

▼財産の取得について
取得する財産
ロータリー除雪装置

取得金額
1728万円

取得の方法
北海道市町村備荒資金組
合、車両譲渡事業に基づ
く譲渡

取得の相手方
北海道市町村備荒資金組
合長 菊谷秀吉

◎全員賛成で原案可決

▼閉会中の継続調査
議会運営委員会の所管事務
調査について、閉会中の継続
調査とするもの。

◎決定

◎決定

◎決定

◎決定

◎決定

◎決定

▼議員派遣

北海道町村議会議長会主催の議員研修会ほか参加。

◎決定

▼閉会中の継続調査

産業建設常任委員会の所管事務調査について、閉会中の継続調査とするもの。

◎決定



第2回村議会定例会での一般質問の内容と理事者側の回答をご紹介します。

今回の質問者は1名で、その全文を掲載しました。

長尾 議員

- 村道新設について
- ふるさと納税について

村道新設について



長尾文裕 議員

問

日頃、役場前を通行していて、あったら便利だろうなと感じている場所が、この役場前バス停から右側に、泊海岸1号線に接続する村道の存在です。

過去にも色々な経緯があったようには聞いておりますけども、実際の距離にしても数十メートルしかない、そこに村道として整備した場合、総合的にすごく便利だろうし、あったら良いなというのが実感なんですけれども、村として整備するお考えはないのか、お伺いいたします。

藤澤村長

国道から泊海岸1号線に接続する村道の整備につきまして、できないかというご質問でございますが、ご質問ございましたらこの道路の整備につきまして

岸2号線として、延長134

メートル、幅員4メートルで整備を実施する計画でありましたが、用地買収を行うことが出来ず、完成延長は、海岸側の34メートルのみとなっております。

その後、平成28年に道路整

備について再検討を行い、平成25年度に条例化されております、道路整備基準を基に既に設道路に接続するため仮設計を行ったところ、取得用地面積が土地所有者から了解をい

ただいている面積より更に増

加することとなり、用地買収交渉が整いませんでした。また現在、所有者から了解をいただいている用地面積の中で、道路整備を行うことで計画した場合、道路の端部、

端の方がですね、既存の住宅の軒下まで近くせざるを得なくなり、また除雪作業に伴う家屋への損傷の可能性が心配されるなど、いびつな路線形状になりますことから沿線に居住する住民への影響を考慮し、村道としての整備を見合わせているところでございます。

なお、周辺住民の通行においては、地権者の好意により、私有地の一部を利用していただいている状況でございます。

今後、地権者のご理解をいただき用地取得が可能となりましたら、改めて村道整備を計画したいと考えますので、ご理解を賜りたいと存じます。

長尾議員

過去の経緯は今説明ありましたけども、要は村側のやる気が僕は一番大事じゃないかという気がします。

あの、家屋の屋根うんぬんというのは、別に直線にしなくても緩やかにカーブをもたせれば、大事なことであって、実際にその土地所有者とですね、用地買収に関して交渉何回しました。

施設課長

平成28年当時にまず副村長の方から、地権者の方に話を持って行きました。

そして現在の所から、3メートルまでなら買収に応じるといって進んでいきましたけど、その後、設計を基に地権者の方に話をしたところ、当初言っていた土地の買収の時よりも大きくなるという話が出た段階で、それは応じられないということ、未だに買収できないような状態となっております。

回数にしてみれば3回程度行っております。

長尾議員

3回程度とのことですけども、基本的にはですね、土地所有者も村道として整備することには賛同してもらえていと思うんですよ。

ということとは、やっぱり今後きちんと村が整備したいという意志を、まずはその地権者の方に示してですね、熱意を伝えられたらよろしいんじゃないかなというふうに考えておりますので、よろしくお願いたします。



▶ 泊海岸1号線隣接地(国道側)

ふるさと納税について

長尾文裕議員

問

ふるさと納税制度があり、ここ数年この島牧にもこの制度を利用されて、協力されておられる方がおりますけども、村長はこのふるさと納税というものをどのように認識し、お考えになられているのかお伺いいたします。

藤澤村長

ふるさと納税というものを、どのように考えているかというご質問でございますが、ふるさと納税制度は、ふるさとや地方自治体の様々な取り組みを応援する納税者の気持ちを橋渡しし、支え合う仕組みであるとともに、地方自治体が多様な施策を実現するための財源を、自ら確保する有効な手段であり、地域資源を最大限活用し、地域経済を再生させていく上でも、大変に有益な制度だと考えております。

また、最近では、ふるさと納税返礼品の高級・高額化による納税額に占める返礼品金

額の適正割合の問題や、ふるさと納税額の増大に伴い、本来の徴税自治体からの批判などもあり、総務省ではふるさと納税の適正な在り方について、全国の自治体に通知したところでもございます。

しかしながら、ふるさと納税者にとっては、制度本来の趣旨を理解しつつ返礼品の内容により、納税先となるふるさとを選択している方が大半ではないかと思うところであります。

返礼品を通じての宣伝効果に大きな期待を寄せているのも、事実であると認識いたしております。

一般質問

本村における、ふるさと納税の状況は、後ほど議事日程第4、報告第2号において報告させていただきますが、ふるさと納税者の大半は本村に何らかのゆかりのある方たちで、返礼品より村の活性化に寄与することを目的とされていると、推察するところでありますが、本制度をより一層活用するためには、返礼品の内容について再検討する余地があるというふうに、私は考えているところでございます。

長尾議員

村長自身、十分認識されていると思いますが、隣の寿都町に負けるなとかそういう思いじゃないんですけれども、ふるさと納税制度を、最大限利用されている自治体

も全国各地にあるという中で、やはり今答弁の中で我が村のふるさと納税については、ゆかりの方が殆んどだということでは、このゆかりの人が対象となるような状況だということになれば、これは段々目減りしていくような状況、これははっきりしていると思うんですよ。

そういった中でですね、答弁の中にもありましたけれども、村のPR、それもかなり様々なその財源確保になる、メリットもある中で、私はこちらのふるさと納税のこの返礼品に関しては、村長も答弁されておりますけれども、見直しを図って、例えばですよ、これから7月から始まるんでしょうけども、ウニ漁、実際古平町2万円の確か納税行為に対して、生ウニのむき身200グラムだったと思うんですよ。

藤澤村長

そんなかたちの返礼品もあります。私も剥いた状態じゃなくて、例えば実際その発泡にですね、今のこの冷凍・冷蔵技術が発達している中で、殻のままをその返礼品の中に納めて、その食べ方、レシピ等々を、か

えってウニの殻ってこうなっているんだと、また、こういう中で、この2、3日前ですか、積丹でやったイベントでもですね、人が集まっている中で、もっとやっぱり我が村としてやれることがいっぱいあるだろうと思っております。実際に島牧に行きたいけど、じゃあ泊まりはどうする。

だったらまだまだ多数残っている村内の民宿等提携してですね、島牧の民宿に一泊来ませんか、そんなことだって良いんじゃないのかと。もっと柔軟に考えていただいて、村のPRプラス様々な方面から、その制度を利用した利用者が増えるような状況に是非持っていっていただきたいというお願いでありますけれども、再度ちょっと答弁お願いします。

藤澤村長

質問者のご指摘のとおりだなというふうに思うところで、基本的には、一般的な、先ほどの答弁で申し述べさせていただきまして、たけども、どうしても地場特産品をまず第一因的に発送し

てしまう中で、リスクをどうしても回避する部分というのが多かったかと思えます。よって、思い切って大胆な返礼品、もしくはある程度のその数を確保することに對するリスク回避のために、メニュー化することにより、メがあつたのではないかなと思っております。

再度その辺は、地場産業団体とも協議していかなければならないと思うところがございます。併せて、ソフトメニューっていうようななかたちの中で、満足感や充実感や達成感、こういったものが味わえられる物としてではなく、違つかたの物というのも、まだたくさんあるのではないかな。先ほど、質問者が民宿等とも連携してというお話ございました。

そういうのも、そういうソフトメニューの一つになり得る考え方ではないかなと拝聴したところでございます。いずれにいたしましても、その辺の様々なものを組み合わせた上で、新たなふるさと納税の島牧版を構築していきたいと思っておりますので、ご理解

のほどお願いいたします。

長尾議員

今村長、数のリスクのことを再答弁の中で申されたのですが、それも、それは島牧でできる許容範囲っていうのは、ある程度理解できるわけですから、限定で絞り込めば良い話であって、ですからもっと頭を柔らかくしてですね、やる気のあるところを是非見せてほしいということをお願いして、質問を終わります。



▲第2回村議会定例会（6月26日）



臨時会

1 2018



平成30年第1回村議会臨時会は、5月11日招集され、村長の行政報告のあと、「島牧村税条例等の一部改正」など、議案7件を審議、原案どおり可決し、同日閉会しました。

									藤澤	克	村長							

簡易水道施設漏水事故

5月6日に発生いたしました、原歌地区から永豊地区の断水状況について、ご報告いたします。

ゴールデンウィークの最終日でありました、5月6日午前6時過ぎ、元町配水池の水

位が低下したことにより、水圧が減少し原歌町から永豊町の全域419世帯が断水する事態となりました。

断水原因といたしましては、配水管の本管に何らかの原因により亀裂等が生じ大量の漏水の発生が予想されますことから、原因箇所を特定するために在村職員を緊急招集し、

給水管本管沿いの踏査による調査を実施いたしました。

なお、広範囲にわたった断水が長時間に亘る事が想定されたことから、調査に併行して、地域防災に積極的に参画しております。長万部町の民間会社所有の給水車の支援を受けて、断水中の各戸に給水を行うと共に、高齢者宅を訪問し当面必要な水の確保を行ったところであります。

原因箇所については、調査の結果、午前9時18分、江ノ島トンネル西側スポーツセンター側になりますが、北国潤を周回している旧国道起点から約50メートル地点で配水管の漏水箇所を発見し、直ちに復旧工事を開始いたしました。

また併せて、復旧作業の間に、消防タンク車により本目配水池から元町配水池へ水の移送を行うことにより配水池水位の回復に取り組み、午前11時50分には、原歌町から千走地区223世帯の給水を再開、復旧工事了後の午後3時には、江ノ島地区から永豊地区、196世帯に節水の呼びかけを行いながらではありましたが、通常給水を再開し

たところであります。

原歌地区から永豊地区間の漏水事故の発生状況についてでございますが、本年3月末から5月初めにかけて、実質1ヶ月半の間で漏水に伴う修理工事の施工回数は3度目となります。

漏水事故が発生する大きな原因は施設の老朽化であることから、簡易水道事業経営戦略をもとに、今後施設の更新計画を作成し、優先順位の高い箇所から更新を行って参りたいと考えておりますので、ご理解願います。

このたびは広範囲にわたる地区住民の皆様には、長時間にわたり大変なご不便をお懸けいたしましたことを心よりお詫び申し上げます。

寄附採納

村への寄附採納3件について、報告いたします。

1件目は、去る3月14日、島牧漁業協同組合様から水産振興に役立ててほしいと300万円の指定寄附がございました。

寄附者の趣旨に添い、平成

29年度に制定しました水産振興基金に積み立てし、平成29年度予算で専決処分させていただきます。

2件目は、去る3月29日、寿都生コン様から地域振興に役立ててほしいと10万円の指定寄附がありましたので、採納の意に添うべく地域振興基金に積み立ていたしました。

本件につきましても、平成29年度予算で専決処分させていただきます。

3件目は、4月10日、寄附者のご希望によりお名前は伏せさせていただきますが、住民の方より地域福祉に役立ててほしいと1万円の寄附があり、採納の意に添うべく地域福祉基金に積み立てし補正予算に計上いたしました。



議案 した 議案

条例改正

▼島牧村職務に専念する義務の特例に関する条例の一部改正

職務に専念する義務の免除について、村長が定める場合が規定されていないため改正。

◎全員賛成で原案可決

▼島牧村税条例等の一部改正

地方税法等の一部を改正する法律等の施行に伴い本条例の一部を改正。

◎全員賛成で原案可決

▼島牧村国民健康保険税条例の一部改正

地方税法等の一部改正により本条例の一部を改正。

◎全員賛成で原案可決

補正予算

▼30年度一般会計補正予算(第1号)

歳入・歳出ともに146万

6千円を追加し、予算総額を34億946万6千円とする。

歳入の主なもの

・財政調整基金繰入金

145万6千円追加

歳出の主なもの

・加圧給水ポンプ取替工事請負費

145万4千円追加

◎全員賛成で原案可決

専決処分

▼専決処分の承認(29年度一般会計補正予算(第10号))

歳入・歳出ともに5779

万5千円を減額し、予算総額を28億8781万8千円とするもの。

歳入の主なもの

・個人村民税

410万5千円追加

・法人村民税

114万円追加

・固定資産税

148万円追加

・村たばこ税

156万円減額

・自動車取得税交付金

242万6千円追加

・特別交付税

1859万2千円追加

・公共土木施設災害復旧費国庫負担金

庫負担金

1820万2千円追加

・土木費国庫補助金

1051万2千円追加

・指定寄附金

310万円追加

・財政調整基金繰入金

9010万6千円減額

・ふるさと創生基金繰入金

110万円減額

・診療所収入

1052万円減額

・災害復旧事業債

1840万円減額

歳出の主なもの

・職員給与費

544万1千円減額

・民間バス借上助成金

174万3千円減額

・廃屋解体撤去補助金

100万円減額

・新規就業者等支援事業支援金(水産関係)交付金

206万円減額

・光ネットワーク機器購入費

238万1千円減額

・重度心身障害者医療給付

172万3千円減額

・医科医薬品等医薬材料費

370万6千円減額

・医科臨床検査・歯科診療業務委託料

492万7千円減額

・CTデータ保存用システム使用料

203万6千円減額

・水産振興基金積立金

300万円追加

・村道等除排雪業務委託料

1611万5千円減額

・村道等除排雪諸車等借上料

113万円減額

・起債償還金等利子

339万6千円減額

◎全員賛成で承認

▼専決処分の承認(29年度簡易水道事業特別会計補正予算(第3号))

歳入・歳出ともに343万

6千円を減額し、予算総額を7525万4千円とするもの。

歳入の主なもの

・一般会計繰入金

373万6千円減額

歳出

・維持管理費

299万円減額

◎全員賛成で承認

▼専決処分の承認(29年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号))

歳入・歳出ともに14万7千

円を追加し、予算総額を21

69万3千円とするもの。

歳入

・一般会計繰入金

14万7千円減額

歳出の主なもの

・保険料還付金

14万3千円追加

◎全員賛成で承認

気軽に

議会を傍聴してみませんか。

◇定例会は、年4回開かれます。

(3月・6月・9月・12月)

◇臨時会は、必要に応じて開かれます。

お問い合わせは、議会事務局まで(電話75-6274)



[4月]

- 5日 CATスキーツアー用務（中田議長）
- 6日 小学校入学式（中田議長ほか）
- 9日 中学校入学式（中田議長ほか）
- 12日 志公会（東京都 中田議長）
- 18日 例月出納検査
- 22日 中村裕之を囲む会（おあしす 中田議長ほか）

[5月]

- 8日 後志総合開発期成会定期総会（倶知安町 中田議長）
- 11日 第1回村議会臨時会、全員協議会
南部後志町村議会正副議長会総会（黒松内町 中田議長 瀬戸川副議長）
- 14日 例月出納検査
- 22日 後志総合開発期成会后志要望運動（小樽市ほか 瀬戸川副議長）
北海道新幹線建設促進後志・小樽期成会総会（小樽市 瀬戸川福議長）
北海道横断自動車道黒松内・小樽間建設促進期成会総会（小樽市 瀬戸川福議長）
- 25日 後志総合開発期成会道内要望運動（札幌市 瀬戸川福議長）
- 28日 町村議会議長・副議長研修会（東京都 中田議長 瀬戸川副議長）

[6月]

- 1日 後志総合開発期成会中央要望運動（東京都 中田議長）
- 7日 財政行政懇話会（中田議長 瀬戸川副議長）
- 9日 小学校運動会（中田議長ほか）
- 12日 後志町村議会議長会臨時総会（札幌市 中田議長）
北海道町村議会議長会定期総会（札幌市 中田議長）
- 14日 例月出納検査
- 16日 保育所運動会（中田議長ほか）
- 19日 議会運営委員会
- 24日 村田のりとし南後志地区観桜会（寿都町 瀬戸川副議長）
- 26日 第2回村議会定例会

後編 集 記

■議会広報「かりば164号」をお届けします。
本号では、第2回定例会の審議内容、一般質問の内容を中心に編集しました。
ぜひご覧になって、村の方針や議会活動にご理解を深めていただきたいと思います。



— 6月9日 小学校運動会 —